

祈りの杜

福知山線列車事故現場 について

2005年4月25日、私たちは、福知山線において、106名のお客様の尊いお命を奪い、500名を超える方々を負傷させるという、極めて重大な事故を惹き起こしました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様、お怪我をされた方々とそのご家族の皆様に深くお詫び申し上げます。

また、周辺にお住まいの方々をはじめ、多くの方々に大変なご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。あわせて、警察、消防、自衛隊、医療機関、周辺企業、自治体や地域の方々など、救急・救助活動にご尽力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

事故現場は、お亡くなりになられた方々のご無念、ご遺族様のお悲しみ、また、お怪我をされた方々のお辛い記憶などの様々なお気持ちや、列車が脱線し衝突した痕跡など、事故の事実が残る非常に大切な場所でございます。

この「祈りの杜」は、お亡くなりになられた方々の慰霊・鎮魂の場として、また、将来にわたり事故の痕跡を保存し、事故を決して風化させることなく、いのちの大切さを社会や後世に伝え続けていく場として、そして私たちが事故を反省し、安全を誓い続けていく場として、整備しております。

将来にわたり、この場所を、私たちが責任を持って大切にお守りし続けるとともに、「福知山線列車事故のような事故を二度と発生させない」との変わらぬ決意のもと、社員一人ひとりがこの事故を心に刻み、鉄道の安全を追求し続けてまいります。

西日本旅客鉄道株式会社

ご来場の皆様へ

- 祈りの杜は、毎日午前8時に開門し、午後8時に閉門いたします。ただし、荒天時など臨時に閉場させていただく場合がございます。
- ご来場の際には、ご記帳をお願いいたします。
- 慰霊碑前及びマンションの北東部に献花台を設けています。
- 慰霊の場の趣旨をご理解いただき、ルールやマナーをお守りください。



撮影禁止



禁煙



飲食禁止



遊戯行為禁止



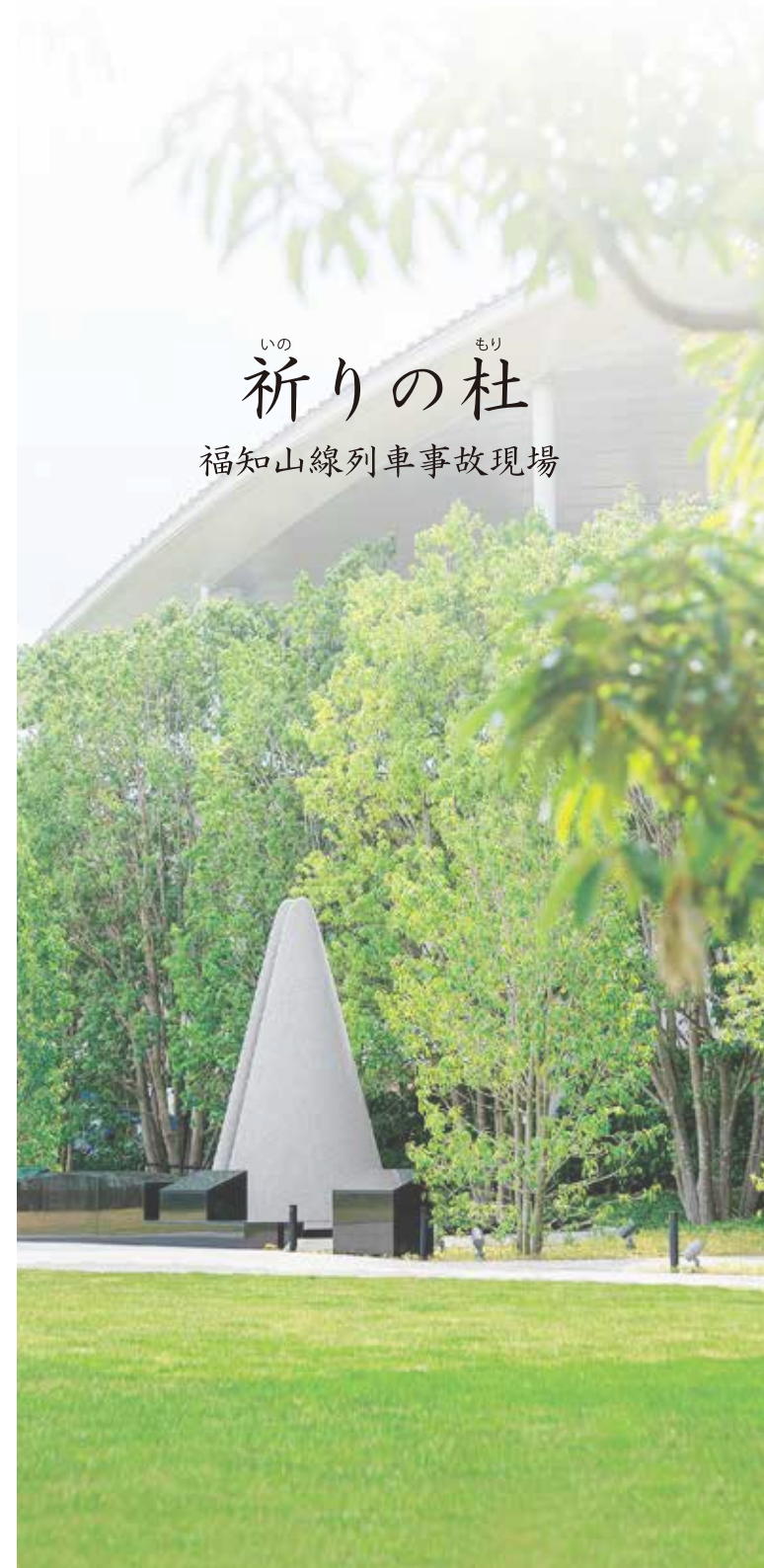
ペット同伴禁止

- 飲食や喫煙は、建物内にある休憩室でお願いします。
- 他のご来場者に迷惑となる行為等が行われた際には、ご退場いただく場合がございます。



いの 祈りの杜 もり

福知山線列車事故現場



福知山線列車事故について

発生日時

2005（平成17）年4月25日（月）9時18分ごろ

発生場所

福知山線 塚口駅～尼崎駅間 尼崎駅起点上り1k805m付近
（兵庫県尼崎市久々知3丁目）

関係列車

宝塚駅発 同志社前駅行き 上り快速 電第5418M列車
（207系7両編成）

概況

電第5418M列車は、塚口駅～尼崎駅間において半径304mの右曲線に制限速度70km/hを大幅に超える116km/hで進入し、1両目が左に転倒するように脱線、続いて2～5両目が脱線しました。先頭車両及び2両目車両は進行方向左側のマンションに衝突、大破しました。

この事故により、106名のお客様がお亡くなりになり、運転士1名が死亡しました。さらに、562名のお客様と付近をご通行中の方1名にお怪我を負わせてしまいました。

事故現場には、お亡くなりになられた方々の慰霊・鎮魂の場として、慰霊碑を設けております。

また、事故を決して風化させぬよう、列車がマンションに衝突した痕跡が残る部分を中心に、列車が脱線してからマンションに衝突するまでの空間や、懸命な救急・救助活動の行われた場所を保存しております。

慰霊碑の傍らには、事故の概要、弊社としてのお詫び、反省と安全の誓いを記しております。

慰霊碑

列車とマンションの衝突場所に向かって、天の御霊に祈りを捧げるお気持ちを表現した慰霊碑を設けております。



場内図



追悼の空間



お亡くなりになられた方々を偲んでいただけるよう、ご遺族様や親しい方などからお亡くなりになられた方へ宛てたお手紙や、追悼のお気持ちを形にされたお品をお預かりしております。

事故を伝える空間



事故が発生した当時の状況や救急・救助活動の様子、事故の原因や反省など、事故の詳細な内容に関する展示をしております。

資料室には、事故直後の写真やこの事故に関する報道や出版物などの資料がございます。

B1階



1階



1階の休憩室には、お気持ちを記していただけるエリアを設けています。